

善福寺南遺跡出土銭塊保存処理業務委託仕様書

- 1 本仕様書は、善福寺南遺跡出土の銭塊保存処理業務に関して規定したものである。
- 2 本業務は、本仕様書に基づき実施するものとする。
- 3 本業務は、次のとおりとする。
 - (1) 業務の名称 善福寺南遺跡出土銭塊保存処理業務
 - (2) 業務の内容
 - ① 保存処理を行う遺物 銭塊2点（約5.6キログラム・約4.6キログラム）
 - ② 作業内容 クリーニング・防錆処置・強化処理・接合
 - ③ 遺物の引き取り、処理後の納入
 - (3) 作業期間 着手 令和8年7月13日
完了 令和9年2月26日
- 4 作業工程は、以下を標準とする。
 - (1) 処理前の観察・記録（写真撮影を含む）
 - (2) クリーニング
 - ① 銭塊表面の浮いた土や錆等を落とす。
 - ② 形状を保つために必要な場合は、銭間に詰まった土等は除去しない。
 - ③ 付着物（有機物等）の除去は行わない。
 - (3) 防錆処置
 - (4) 強化処理
 - ① 全体に樹脂を滴下し強度を増す。
 - ② 樹脂の滴下による光沢は、最小限におさえる。
 - (5) 接合
剥離箇所が明らかな場合は接合する。
 - (6) 処理後の観察・記録（写真撮影を含む）
- 5 受託者は、業務が完了したときは、委託者の検査を受けて合格したものを成果品としなければならない。
- 6 受託者は、業務が完了したときは、完了報告書及びその成果を記載した実績報告書（写真添付）を2部提出する。実績報告書には、次の項目を記載することを必須とする。
 - ・ 処理工程（保存処理前後の観察・記録、クリーニング、防錆処置、強化処理等）
 - ・ 各工程に使用した薬剤と処理条件
 - ・ 保管及び取扱上の注意
- 7 本書に定めのない事項については、両者が協議して定めるものとする。



善福寺南遺跡出土錢塊（錢塊1）



※赤枠で囲んだ銭塊が保存処理の対象であり、ビニール紐で綴った銭は保存処理の対象外。



※赤枠で囲んだ銭塊が保存処理の対象であり、ビニール紐で綴った銭は保存処理の対象外。

善福寺南遺跡出土銭塊（銭塊3）